

THE MILE HIGH CITY

# DENVER

日本語

JAPANESE

## ようこそ

アート、カルチャー、アトラクション、地図

[VISITDENVER.com/JP](http://VISITDENVER.com/JP)



VISIT DENVER, The Convention & Visitors Bureau

1575 California Street • Tourist Information Center

Denver, Colorado USA 80202



[VisitTheUSA.com](http://VisitTheUSA.com)

2016/2017

# デンバー マイルハイ・シティ



デンバーは晴天の日が年間平均300日もあり、真っ青な空と息を呑むような山の景観に囲まれた、活気に溢るる都市です。壮麗な**ロッキー山脈**の麓、1858年に金鉱集落地としてデンバーの街が誕生しました。その標高がちょうど1マイル(1.6キロ)であることから“マイルハイ・シティ”とも呼ばれています。

市内の歴史的建造物、博物館や美術館の展示品は、デンバー独自の豊かな西部の歴史とともに、歴史に名を刻む企業家、ヒーロー、ヒロインたちの活躍を物語っています。金が発見されゴールド・ラッシュに沸くデンバーは、一攫千金を狙う者やカウボーイなどが幌馬車を連ねて集まる新興都市になりました。

今日のデンバーは、洗練された雰囲気を持つコロラド州の州都となっています。ダウンタウンの中心には徒歩で散策しながら楽しめる**16番街モール**があります。この全長1マイル(1.6キロ)におよぶ遊歩道には、通りの角ごとに乗り降りできる無料シャトルサービスもあり、個性豊かなお店やカフェなどが軒を連ねています。専門家の助言や詳細な観光情報は**ビジターセンター**で入手できます。

ダウンタウンから数分の場所にある高級な**チェリークリーク**地区には数百軒ものブティック、ギャラリー、ショップ、レストランが揃っており、地元住民と観光客でいつも賑わっています。

デンバーは芸術と文化の都市としても繁栄しています。世界的にも有名な美術

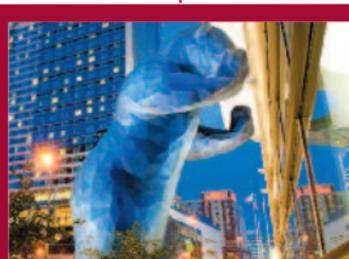
館、近郊には芸術家の集まる地区があり、驚異的な公共アート・ディスプレイがあります。また、印象的な展覧会や、トニー賞受賞の舞台を楽しむことができます。

デンバーはまた、自然に囲まれ自然と共存している都市でもありません。

ウォーキング・シューズを履いて、あるいは**デンバーBサイクル**の自転車に乗り、緑溢れる200もの公園や、全長キロにもおよぶサイクリング・ロードやトレールを探索してみませんか？それとも、市内近郊にあるゴルフ場でプレイを楽しんだり、サッカー、フットボール、アイスホッケー、バスケットボール、野球など、計7つあるプロスポーツチームの試合を観戦しませんか？

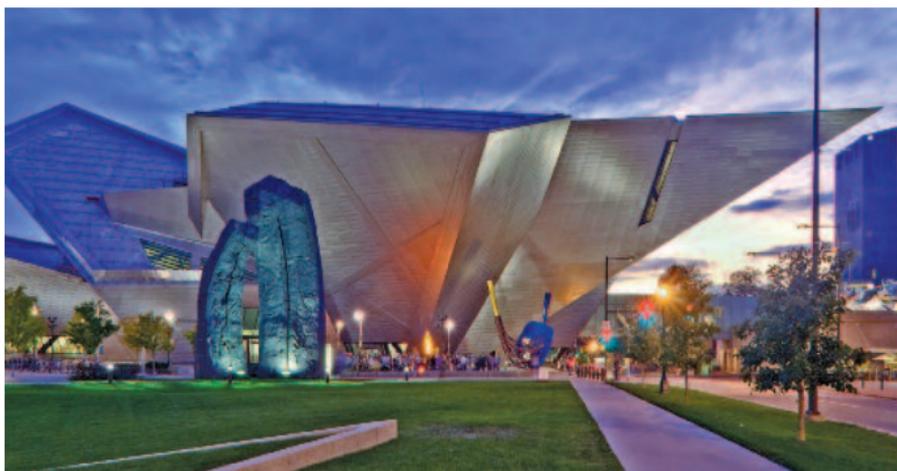
歴史に溢れ、今は人気の繁華街でもある**LoDo**(ロウアー・ダウンタウン)にあるライブハウスを訪れたり、ビール・醸造パブで地ビールを飲んだり、レストランで有名シェフの料理を味わったり、一年中いつ訪問しても楽しむことができます。

都市のアドベンチャーを発見し、西部のおもてなしを体験するデンバーへの旅にぜひお越しください。



コロラドコンベンションセンターにある全長12メートルの**ブルーベア**(地元アーティスト、ローレンス・アルジェント作「なるほどね」)は、マイルハイ・シティのマスクott的存在です。

# 芸術、文化、お薦めのエンターテインメント！



コロラド州が誇る最高峰の山々が背景に広がる都市デンバーは、アウトドアでもインドアでもお楽しみいただけるレクリエーションが数限りなくあります。

際立って目を引く外観の**デンバー美術館**は、ダニエル・リベスキンドのデザインであり、ネイティブ・アメリカン・アート関連のコレクション



アメリカ抽象表現主義の芸術家の作品を鑑賞することができます。

また、ローリング・ストーン誌で全米一のアウトドア会場とランク付けされ、かのビートルズやブルース・スプリングスティーンもそのステージに立ったことのある**レッド・ロックス公園・円形野外劇場**は必見スポットです。歴代の出演アーティストを特集した展示やトレーディング・ポスト、コロラド音楽の殿堂の展示などを楽しめるビジターセンターで休憩し、劇場の周りの美しいトレールをハイキングしてみませんか？

**デンバー自然科学博物館**は、IMAXシアターと最新のプラネタリウムがあり、数千点の自然科学関連コレクションが展示されています。先史時代の旅展、人体の不思議展、スペース・



オデッセイ展も是非ご覧ください。博物館の隣にある**デンバー動物園**はバーチャルサファリで、トラの自然生育環境が身近に体験できるザ・エッジ展、さらに巨大なアジアゾウ、サイ、バクなどに遭遇できるビレッジへご案内するトヨタ・エレファント・パッセージなどをご覧ください。

自然愛好家には閑静で美しい**デンバー植物園**がお薦めです。この植物園では、全米随一とも称される温室のトロピカルパラダイスを散策できます。**パタフライ・パビリオン**では自然庭園環境の中1,600羽の蝶がとびかいます。



アメリカ国内で唯一ダウントウンにあるテーマパーク**エリッチ・ガーデン・テーマ&ウォーターパーク**では、スリル満点ジェットコースターやウォータースライドをお楽しみいただけます。魚、鯨、鳥、そしてスマトラトラまでいる、動物・海洋生物が見られる体験型水飯館、**ダウントウン・アクアリウム**も見逃せません。

**ダイナソー・リッジ**では先史時代の生き物について知識を深め、**コロラド鉄道博物館**では旧式の機関車に乗ってみませんか？また車でゴールデンまで足を伸ばし世界最大のビールメーカー、**クアーズの醸造工場**ツアーで製造過程を見学することもできます。

# 周辺エリアにも独自の魅力が満載！



デンバー周辺にはそれぞれ特徴のある、好奇心旺盛な方に気に入っていただけるような魅力的な小さい地域が多く点在しています。高級なチェリークリークから多様性を特徴とするサンタフェのアート地区まで、ショップ、ビアバブ、地元の食材を使ったレストランなどが皆さまのお越しを歓迎いたします。

チェリークリーク・ノースの通りに並ぶショップ、ギャラリー、レストランを訪れたり、通りを隔てたチェリークリーク・ショッピングセンター



高級ブランド店でショッピングをしたりして時間を過ごすのも楽しいでしょう。

**RiNo** (リバー・ノース) アート地区は、ユニークなアーティストスタジオやギャラリー

で「アートが創り出されている」クリエイティブな地域で、素晴らしい食事やドリンク、さらにライブミュージックでも知られています。職人やレストランが集まっている、かつては鋳物工場だったザ・ソース、そしてジャズで有名なノクターンもお見逃しなく。この地区ではアートはギャラリーの中に納まっていず、裏通りやビルに描かれたカラフルでイノベティブな壁画でわかるように、街中にあふれているのです！

ファイブ・ポイントのブラック・アメリカン・ウエスト博物館やブレアー・カルドウェル・アフリカン・アメリカン研究図書館を訪れ、アフリカ系住民の文化について見識を深める事ができます。ラテン系住民の文化が香るサンタフェ・アート地区では、60以上のギャラリー、劇場が並び、レストランでは数世代にわ



たって受け継がれた料理を味わう事ができます。

ゴールデン・トライアングル博物館地区には数多くの

ギャラリー、デンバー美術館、クリフォード・スティール美術館、コロラド歴史博物館、モーリー・ブラウン・ハウス、20世紀の装飾芸術品を収集したカーランド博物館を含め多くの美術館、博物館があります。活気あるハイランド地区は個性的なショップやレストランが集まる斬新な地域で、お寿司からメキシコ料理までレストランの選択肢も多様です。テニソンストリート文化地区には、美術品、骨董品、宝飾品、特別な贈り物、書籍などで満たされている様々なカフェやショップがあります。

オールド・サウス・ゲイロードとサウス・パール・ストリートはくつろぐことのできる雰囲気のパークと古風な住宅街が隣接し、地元住民が愛着を持つレストラン、バー、骨董品店、ギャラリー、ブティックが並んでいます。

ダウンタウンの中心部 LoDo (ロウアー・ダウンタウン) は、ショッピングやお食事、賑やかなナイトライフをお楽しみいただけます。デンバー現代美術館の特設展示で世界的にも有名な芸術家の作品を目にすることもできます。隣接するプラット川渓谷には美しいコンフルエンス公園とスポーツオーソリティフィールド・アート・マイルハイがあります。このフィールドはデンバー・ブロンコス・フットボールチームの本拠地となっており、「コロラドスポーツ栄誉の殿堂」もあります。

# ビールやワイン、スピリッツ



デンバーは、世界の他の都市より多くのビールを醸造し、世界最大の醸造所である**クアーズ醸造所**の本拠地でもあります。



この伝統的なロッキーマウンテンの醸造所の無料ツアーに参加して見学しては

いかがでしょうか？デンバーのタップ・ハウス、醸造パブ、醸造所、そしてレストランパブなど、毎週新しく開く話題のスポットで、200以上のビールが毎日生産され、提供されています。ダウンタウンの**ウィンクアップ醸造所**、**グレートディバイド醸造所**、**デンバービール**やその他数十の場所での試飲やツアーをお見逃しなく。



デンバーではビール醸造所だけでなく、蒸留所とワイナリーも発展してきました。15年前、コロラド州内には蒸留所が一つもありませんでした。今日、デンバーにある蒸留所ではウイスキー、ブランデー、ウォッカ、ジンとラムが生産されています。最初にコロラドウイスキーを生産した**ストラナハン・ウイスキー蒸留所**の無料ツアーもお見逃しなく。**インフィナイト・モンキー・セオレム**、**パリスデリブドウ園**は、デンバー周辺地域に新設された多くの都市ワイナリーの例であり、手作りのワインの試飲やツアーを提供しています。



## マイルハイ・カルチャーパス

マイルハイ・カルチャーパスがあれば、お得な定額料金で、デンバーの最も興味深いいくつかのアトラクションに入場できます。

詳細に関しては [MileHighCulturePass.com](http://MileHighCulturePass.com) をご覧ください。



# 夜のエンターテインメントも充実!



日が沈むとデンバーのナイトライフの始まりです。ダンスクラブやコメディクラブ、ライブハウス、レストランも多数あります。シェフが地元の農場から直送された新鮮な食材を使って腕を振るう料理をご堪能ください。パッファローやビーフの料理は伝統的な西部料理で、地ビールにとってもよく合います。



デンバー発祥の地 **ラリー・スカーエア**には、評価の高いオーナーシェフビストロや独創的なカクテルラウンジ、高級ナイトクラブが数多

くあります。**LoDo**と呼ばれる26ブロックにまたがるロウアー・ダウンタウン歴史的地区では、風格漂う歴史的なビクトリア調の建物が並び、お薦めのレストラン、ライブハウス、ギャラリー、スポーツバー、ビアパブが集まっています。デンバーの **ユニオンステーション**は、交通機関、ダイニング、ショッピング、そしてエンターテインメントの拠点として生まれ変わり、ブティックホテルが中心に位置しています。デンバー国際空港からこのダウンタウンのランドマークまで、直通的な鉄道が通っています。



エンターテインメント関連の店舗と各種ショッピング店舗が集まる **デンバー・パビリオン**には、人気のクラブ、バー、レストランが勢揃いしています。近くの **デンバー・**

**パフォーミング・アーツコンプレックス**には8つの公演会場があり、トニー賞を受賞した劇場やコロラド交響楽団、オペラ団、バレエ団などの本拠地となっています。ブロードウェイのプロダクションが定期的に上演され、いつ訪れても素晴らしいパフォーマンスをお楽しみいただけます。



**レッドロック公園・野外円形劇場**では夏の間、他の音楽場ではできない体験をする事ができます。天然の音楽効果に優れた9,000座席の会場は、世界的に有名なロックグループから、交響楽団に至るまで様々なコンサートの舞台となりました。



# ノン・ストップ・ショッピング!



並木が美しい  
チェリークリーク・ノースを  
散策し、チェリークリーク・ショッピングセンターにある、ニーマン・マーカス、ティファニー、ルイ・

ヴィトンなどの高級ブティック、ギャラリー、ストアでショッピングをお楽しみください。ダウンタウンから僅か4キロ圏内にあり、公共交通手段やBサイクルでチェリークリーク自転車道の利用が可能です。

ダウンタウンはまさに“ショッピング天国”で、16番街モールでは無料シャトルバスが運行されていて、並んでい

る店舗を巡るのに便利です。デンバー・パビリオンには、コロラドのお土産や名産品を販売しているI♥Denverストア(コロラド産アート、家具、ギフト販売)やフォーエバー21、H&Mなど様々なショップがあります。

## デンバー国際空港

デンバーへのアクセスは簡単です。米国の主要航空会社、そしてフランクフルト、ミュンヘン、ロンドン、レイキャビク、東京、メキシコシティからの直行便のサービスがあります。デンバー国際空港(DEN)は、180以上の世界中の都市に毎日1,550便を運航し、現在、米国で6番目、世界で19番目に利用度の高い空港です。DENからデンバー・ユニオンステーションまでは直通の鉄道があり、片道\$9です。  
[flydenver.com](http://flydenver.com)

雑貨をみつかる事ができます。他にもブティック、カフェ、本屋なども周辺にあります。



本好き、読書好きの人ならば、16番街とウィンクラー・ストリートの角にあるタッター・カバー・ブックストアに是非足を運んで下さい。デンバーではこの他にも、パークメドーズリテールリゾート、フラットアイアン・クロッシング、ノースフィールド・ステアブルトン、キャッスルロック・アウトレット、ベルマーショッピング地区、サウスグレンなどのショッピングモールがあります。



デンバーでならあなたが探しているものがきっと見つかります。



# ウェスタン魂が息づく歴史と文化



デンバーへの旅はアメリカン・ウェスタンのロマン、美学とその歴史を発見する旅でもあります。



デンバーの**コロラド歴史センター**ではコロラドの過去、現在そして将来の物語を語ります。インタラクティブな展示では、スキージャンプを楽しんだり、再現された鉱山のシャフトを見学できます。

**ロックモント・ランチ・ウェア**はオリジナルのスナップボタンシャツが考案されたところで、ロックスターや地元の人たちが本物のウェスタンファッションを購入していきます。

**ブラック・アメリカン・ウエスト博物館**では、アフリカ系アメリカ人の生活と遺産など、アフリカ系のアメリカ文化関連の展示があります。**デンバー美術館**には、アメリカ先住民による織物、陶器、そして近代美術作品の膨大なコレクションが収められており、展示品を通じて西部の豊かな歴史を感じることができます。また、**モーリー・ブラ**



**ウン・ハウス**では19世紀当初ゴールド・ラッシュの際に瞬間に社会の階級を駆け上がり、かのタイタニック号沈没を生還した有名なマーガレット・通称“モーリー”・ブラウンについて学ぶことができます。



西部文化を代表する1人である**バッファロー・ロー・ビル・コーディ**が葬られているルックアウト・マウンテンからはデンバーとグレート・プレーンズのパノラマ景観が広がります。**バッファロー・ビル博物館・墓地**では陸軍の斥候、バッファローハンター、興行師など複数の肩書きを持ち、波乱に飛んだ人生を送った彼の生涯が文章や写真で紹介されています。

西部開拓時代の人気料理を味わうなら、**プライムビーフ**、**バッファロステーキ**、**リブ**、**鹿肉**がオールドウェストの雰囲気の中で楽しめる**バックホーン・エクスチェンジ**、または、アドビ作りの毛皮商**フォート**（交易市场）のレプリカの建物とデンバー市街地の景色で世界的にも有名な**ザー・フォート**をお勧めします。

# アウトドア・アドベンチャー



年間300日の日照があるデンバーは、大自然を楽しむための時間をたっぷり提供します。



デンバーには、全米最大の都市トレール・ネットワークの1つである137キロ以上の舗装された、オフストリート・バイク、ハイキングやジョギングコースがあります。もし自転車をご希望なら、街で人気の自転車共有プログラムである**デンバーBサイクル**をご利用ください。手軽に環境に優しく、楽しんでいただけます。街中の主要観光スポットやその周辺の87の便利な場所で、頑丈な赤いトレックバイクをご利用いただけます。



デンバー市内には素晴らしい眺め、澄んだ空気とオープンスペースを提供する200もの美しい公園があります。**デンバーマウンテンパーク**は、ロッキー山

脈近隣の険しい地形で、北米で最も高い場所にある舗装道路がある**マウント・エバンス**、水牛の群れが歩き回る**ジェネシー・パーク**と、その頂上で有名なフロンティア・スカウトと興行師だったバッファロー・ビルが永眠している**ルッ**



クアウト・マウンテンがあります。そして車ですぐのところにある**ロッキーマウンテン国立公園**の大自然の絶景が皆さんをお待ちしています。

デンバー近郊には、90以上のゴルフコースがあり、その中でも**アローヘッド**は、そびえたつレッドロックの間にあるホールなど素晴らしい景色で知られており、アメリカ公共コースのトップ75に常にランクされています。

冒険好きな方にも最適な場所です。近くの山ではラフティング、ワールドクラスのスキー、フライフィッシング、ハイキング、ロッククライミング、マウンテンバイク、ジップライニングなどが楽しめます。



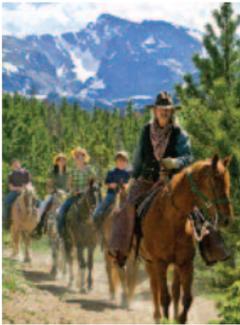
# 日帰りでロッキーの魅力を満喫



風光明媚なロッキー山脈を観光するにあたり、デンバーは最高の拠点となります。ここでは、さわやかな高原の空気、眺めると活気がみなぎってくるような景観の中、ハイキングや乗馬、スキー、フライ・フィッシング、ボート、ラフティング、登山などをお楽しみいただけます。

デンバーから車で1~2時間のエリアの自然を楽しめるお薦めのスポットをご案内します。

**ロッキーマウンテン国立公園**（北西112キロ）：全米有数の美しい公園で、雪をいただいた山の中に湖や滝があり、時期によってはワイルド・フラワーが咲き誇る高原が広がります。



ドライブ、ハイキングや散策をご満喫いただくには最適です。公園の玄関口では、エステパークの街やスティーン・キング原作の「シャイニング」の

ゆかりの地スタンレーホテルを訪れるのもいいでしょう。

**マウント・エバンス**（西方72キロ）：車でドライブ、あるいは数多くあるトレールをハイキングし、山々のパノラマ眺望を満喫することができます。マウント・エバンスの山頂を目指す途中には、絵のように美しい**エコー・レイク**があり、この道路は北米で最も標高の高い場所（山頂の標高は4,348メートル以上）にある舗装道路です。

**コールド・ラッシュ・タウン**（西方50キロ）：かつては鉱山の町であった、セントラルシティ、ブラックホーク、アイダホスプリングス、ジョー

ジタウンでは、砂金採り、ビクトリア調の歴史的建造物が立ち並ぶ街でのショッピング、SL狭軌鉄道、ラフティングなどをお楽しみいただけます。セントラルシティ、ブラックホークでは、ポーカー、ブラックジャック、スロットマシンなど24時間営業のカジノもお楽しみいただけます。

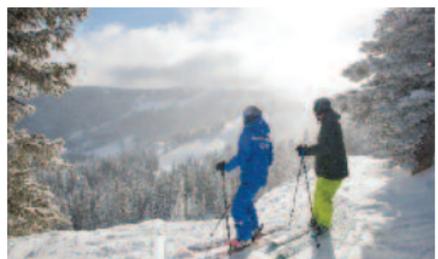


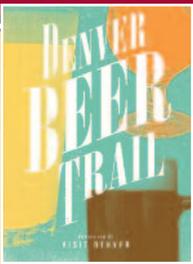
**パイクス・ピーク・カントリー**（南方113キロ）：コロラドスプリングスにあるパイクス・ピークの山麓に

は、空軍士官学校、U.S. オリンピック・トレーニング・センター、ガーデン・オブ・ザ・ゴッズ、ケープ・オブ・ウィンズなど多くのアトラクションがあります。

**ボルダー**（北西46キロ）：デンバーから35分北西にあるボルダーは、自然の美しさに富み、アウトドア活動が盛んで、流行に敏感で活気に満ちた魅力的な学生街として有名です。

**スキー・カントリー**（西方100キロ）：デンバーから数時間ほどのドライブの距離に、スキー・リゾートが数多く点在しています。スキー、ゴルフ、乗馬などを年間通してお楽しみいただけます。





「ダウンタウンの  
ツーリストインフォー  
メーションセンターで  
DENVER BEER TRAIL  
(デンバー・ビールトレール)  
を手に入れよう!」

## デンバーのダウンタウン

- 主要観光スポット
- ホテル
- ① 観光インフォメーションセンタ
- 🚇 ライト・レイル路線と駅
- 🚇 メトロライド  
(無料バス・ラッシュアワーのみ)
- 🚲 自転車・歩行者専用道路
- ➡ 一方通行
- 🚲 デンバー・Bサイクル・ステーション
- 🚶 コロラド・コンベンション  
センターから徒歩10分圏内

0 1/4 Mi  
0 .25 km

Bサイクルを利用し、  
デンバーを探索しよう!  
赤い車体のBサイクルは  
お好きなステーションでの  
乗り降りが可能。  
一日(24時間)バス\$9。  
超過した場合には  
追加料金が発生します。  
詳細は [denver.bicycle.com](http://denver.bicycle.com)

Map design ©2017 by Nick Trotter  
All rights reserved  
Map data © OpenStreetMap  
contributors, CC BY-SA

➡ To Golden and all mountain attractions

6 W-6th Ave. Freeway      W-6th Ave. Freeway





## デンバーのメトロ地域



- 主要観光スポット
- 📍 観光インフォメーションセンター
- 🚊 ライト・レイル路線と駅
- 🚗 通勤用路線
- 🚧 (建設中)

Map design ©2017 by Nick Trotter  
 All rights reserved  
 Map data © OpenStreetMap contributors, CC BY-SA